



# ごあいさつ

歴史資料館長 猪崎 弥生

2006(平成18)年3月、本学「歴史資料館」は大学本館1階に設置されました。1875(明治8)年の開学にあたり昭憲皇太后から下賜された令旨・御歌「みがかずば」をはじめ、明治天皇などの肖像画も展示しています。歴史的に由緒ある展示物をはじめ、2017年1月からは寄贈されたノートから振り返る、本学の授業に思いを馳せる特別展示も行っております。

私の学生時代のことですが、徽音堂で行われた「法学」の授業をよく思い出します。恥ずかしながら授業の内容ではなく、木の椅子でお尻が痛かった記憶ですが、いつまでも慈しみたい私の大切な思い出となっています。

歴史資料館は、卒業生が本学での記憶を拾い集める場にもなるかもしれません。また、卒業生だけではなく、多くの方々に本学の歴史と伝統を感じて頂ければ嬉しく存じます。

『落成記念写真帖』より徽音堂 [1936(昭和11)年]



## PROFILE

猪崎弥生

文教育学部教育学科表現体育学専攻卒業(1976年)、同大学院人文科学研究科舞踊教育学専攻修了。現在本学副学長、附属図書館長。

創刊準備号

発行:お茶の水女子大学  
歴史資料館

発行日:2017年2月20日

題字:学長 室伏きみ子

歴史資料館/MUSA  
キャラクター  
ちせちゃん



## TOPICS

p.1  
\*ごあいさつ  
歴史資料館長  
猪崎 弥生

p.2  
\*大学資料の紹介  
奥田 環

p.3  
\*本学歴史資料館について  
小風 秀雅

\*歴史資料館利用案内

p.4  
\*過去の企画展示  
\*活動報告

# 大学資料の紹介

## 昭憲皇太后御歌色紙 「みがかずば」

お茶の水女子大学蔵



### ○御歌を賜り、譜を付して校歌とする

1875(明治8)年東京女子師範学校(のち東京女子高等師範学校、お茶の水女子大学)の開校にあたり、皇后(昭憲皇太后)は御内庫金を下賜し、開校式に行啓して、女子教育に大きな期待を寄せる令旨を賜りました。ついで翌年、御歌「みがかずば」を賜ります。

「みがかずば玉も鏡も何かせむ学びの道もかくこそありけれ」(磨かなければ玉や鏡も輝くことがないのと同じように、学業も日々怠ることなく励むことが大切なのです。)

1878(明治11)年には宮内省式部寮雅楽課伶人東儀季熙により譜を付し、校歌としました。この時の曲は「学道」と題する壹越調律旋のもので、墨譜です。1896(明治29)年にこれを西洋風の旋律に改め、五線譜に移して、以後、校歌「みがかずば」として卒業式や式典の際に唱歌するようになりました。これが久しく歌い継がれ、現在はお茶の水女子大学の校歌として、入学式・卒業式・ホームカミングデイ・周年記念式典に唱歌されています。

### ○拝観の対象としての御歌色紙

御歌色紙は36.2×48.0cmで、皇后御親筆とされ、大切な校宝として厳重に保管されました。また御歌は校訓であり、東京女子高等師範学校(以下「女高師」と略称)の精神を体

現するものとして、その実物がありがたい拝観の対象となりました。女高師の生徒は、特別な機会に御歌色紙を奉拝することにより、女高師の一員であることを自覚し、帰属意識を涵養していったのです。

関東大震災でお茶の水にあった女高師は全焼しましたが、御歌色紙は他の重要な資料とともに文字通り死守されました。大塚の新校地に移転してからも、昭憲皇太后の遺徳を偲び、女高師の成り立ちに思いを馳せ、校是として掲げられて、女高師の精神的支柱となる役割を果たしました。戦後はお茶の水女子大学に引き継がれ、学校史を物語る貴重な資料となっています。

### ○女高師生にとっての御歌写

1908(明治41)年には皇后行啓の下賜金で御歌色紙の写真版を作成し、記念として職員生徒一同に配付しました。その後、この御歌写を作成し、女高師卒業時に卒業生に配付することが慣例化されます。白黒印刷で実物に近い大きさ、教職に就く卒業生にとっては女高師卒の証であり誇りとなっており、そのアイデンティティ形成の一助となりました。

御歌写の配付は昭和戦前期まで続き、現在も卒業生の方々によって大切に保管され、また寄贈を受けて歴史資料館でも所蔵しています。

(奥田 環)

## 歴史資料館設立までの経緯

大学史料の収集・保存についての取り組みが始まったのは、『お茶の水女子大学100年史』の編纂開始を機に、1967(昭和42)年1月に「お茶の水女子大学大学資料室設置規程」が施行され、大学資料室の活動が開始されてからであった。

その後、1971年度の概算要求で、大学資料館設置に関する予算が計上されたが、大学資料館では、全大学が対象となるため予算はつけられないとの理由から、女性文化資料館構想に転換し、1975年6月に「お茶の水女子大学女性文化資料館規程」が施行され、大学資料室の業務は女性文化資料館に継承された。しかし1986年に女性文化資料館は女性文化研究センターと改称され、さらに1996(平成8)年にジェンダー研究センターへと改組されたため、大学資料に関する業務は、附属図書館内に設置された大学資料委員会へと引き継がれることとなった。

その後2006年に大学本館の1階東南角に展示スペースとして歴史資料館が開設されて公開機能が拡充され、また公文書管理法の施行とともに学内行政文書の移管・整理が実現し、全国的にも大学文書館を設立する動きが次第に本格化してきたが、学内委員会という組織では、こうした社会的要請に充分応えることができず、機能強化のため、歴史資料館への改組に踏み切ったのであった。

半世紀近い年月ののち設立された歴史資料館が、今後さらに機能を充実させて、博物館、文書館として活動していくことを切に希望したい。  
(小風 秀雅)

## 歴史資料館利用案内

### 展示の見学を希望される方

当館は公開期間を除き、通常閉館しています。

公開期間以外で見学をご希望の方は、見学希望日の2週間前までに申請が必要です。

★公開期間：ホームカミングデイ(5月)、オープンキャンパス(7月)、その他特別公開期間

※申請不要で見学出来ます。

★2017年特別公開期間：2017年1月23日～2月2日

・企画展示「東京女子師範学校からお茶の水女子大学へ-所蔵資料からみる女子高等教育-」

・企画小展示「附属図書館 いま・むかし」

・11月から「附属中学校創立70周年記念特別展」予定

★公開期間以外：平日10:30-15:30 ※要事前申請

※公開日はデジタルアーカイブズの新着情報、附属図書館ホームページ等にて適宜お知らせします。

また展示替え、大学の休校日等、必ずしもご希望に添えない場合がございます。

### 資料の利用を希望される方

・資料の閲覧、複写、撮影、出版物への掲載、貸出を希望される場合は、所定の書式によりお申し込み下さい。

・資料の閲覧を希望される場合は、事前にメールでお問い合わせ下さい。

・資料の利用・閲覧ともに、資料によっては回答までに1週間以上の時間を要する場合がございます。予めご了承下さい。

・資料の利用につきまして、以下の許可条件を確認の上お申し込み下さい。

(1) 複製・撮影した資料を公開する場合は、お茶の水女子大学所蔵とクレジットを記入すること。

(2) 届け出以外の目的で使用しないこと。

(3) 制作物については、本学に最低一部は寄贈すること。

(4) その他、本学職員の指示に従うこと。

★申請書式はこちらからダウンロードが可能です。

お茶の水女子大学デジタルアーカイブズ

<http://archives.cf.ocha.ac.jp/>

より、HOME > ご案内 > お問い合わせ

お問合せ先

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 図書・情報課 情報基盤担当

E-mail [shiryu@cc.ocha.ac.jp](mailto:shiryu@cc.ocha.ac.jp) ホームページ <http://archives.cf.ocha.ac.jp>

# 過去の 企画展示

- 2011年度 「関東大震災とお茶の水女子大学本館-校舎焼失からの復興-」
- 2012年度 「東京と奈良 東西の女高師の交流」
- 2013年度 「日本初の女子大学生誕生100年 黒田チカと牧田らく」
- 2014年度 「お茶の水女子大学創立140周年記念特別展」
- 2015年度 「附属幼稚園創立140周年記念特別展」

本学デジタルアーカイブズでは展示内容の一部がご覧頂けます。

HOME > ご案内 > 歴史資料館 > 過去の企画展示

[http://archives.cf.ocha.ac.jp/tenji\\_archive\\_top.html](http://archives.cf.ocha.ac.jp/tenji_archive_top.html)



## 活動報告

### 2016年度受入資料

「家政学部」看板 など

### 2016年度開館記録

2016/4/4 入学式

2016/5/28 ホームカミングデイ

2016/6/11 高校教員向けオープンキャンパス

2016/7/16~18 オープンキャンパス

2016/11/12~13 徽音祭

2016/12/17

お茶の水女子大学 附属幼稚園創立140周年記念  
シンポジウム「幼児教育の過去・現在・未来」

2017/1/23~2/2

企画展示開催

「東京女子師範学校からお茶の水女子大学へ  
一所蔵資料からみる女子高等教育」

企画小展示「附属図書館 いま・むかし」

## 資料寄贈のお願い

お茶の水女子大学歴史資料館では、本学に関する資料の寄贈を受け付けています。

在学中のノート、教科書、卒業アルバム等をお持ちの方で、資料をご寄贈いただける方は右記までご連絡下さい。



### 「歴史資料館だより」創刊準備号

発行日:2017年2月20日

編集・発行:お茶の水女子大学 歴史資料館運営委員会

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学 図書・情報課 情報基盤担当

E-mail: shiryo@cc.ocha.ac.jp

デジタルアーカイブズ

<http://archives.cf.ocha.ac.jp/>